

Ku バンド VSAT 実験システム

1985 年（昭和 60）から VSAT システムの通信方式、装置構成の検討を開始し、87 年に Ku バンド VSAT 実験システムを開発した。このシステムのために、符号化利得の高い逐次復号誤り訂正装置を開発と同時に採用した。また、高稼働率を達成するため、上り下り両リンクの降雨減衰を補償する送信電力制御を採用して、衛星実験でも良好な結果を得た。

出典：KDD 社史